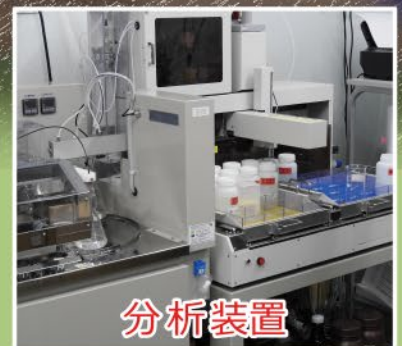
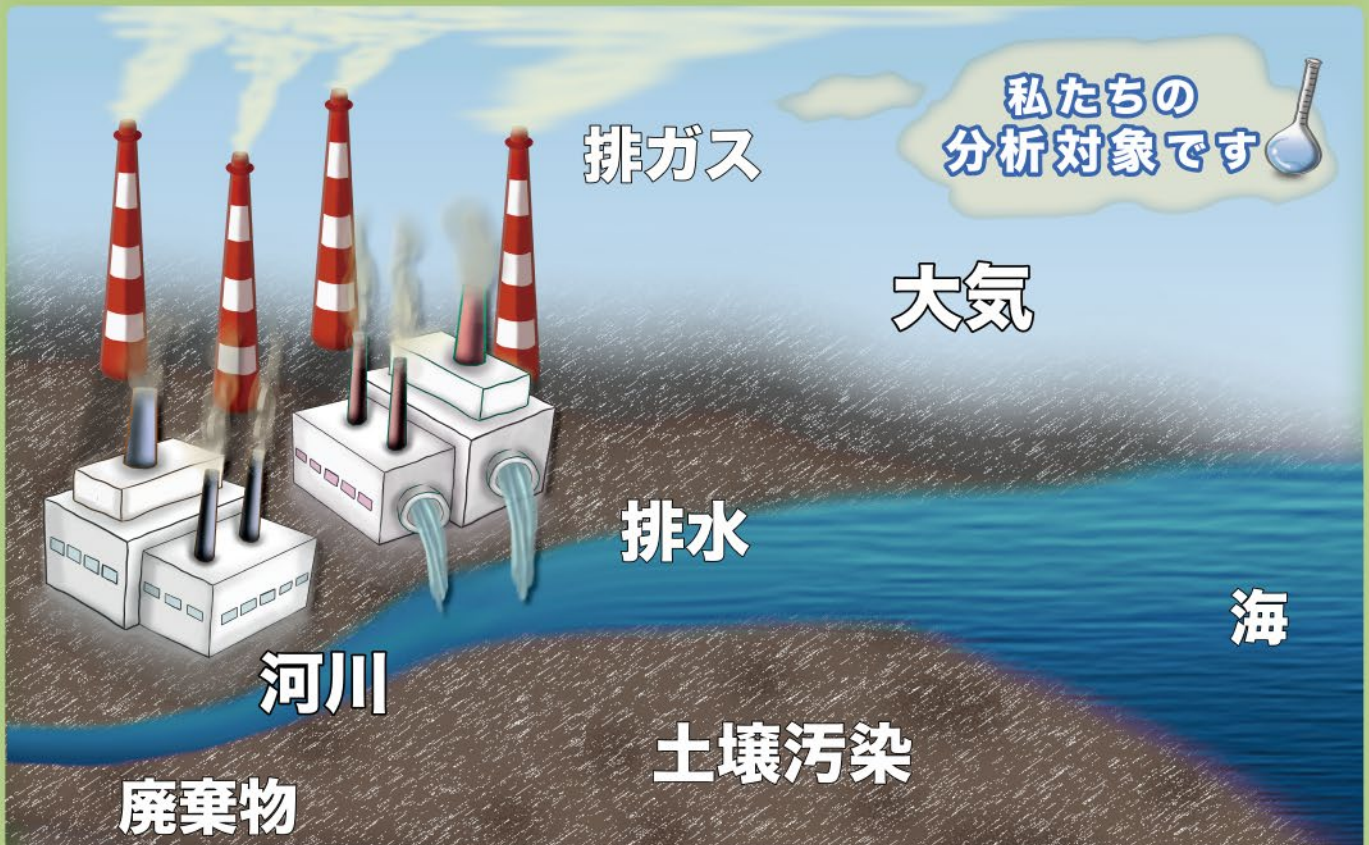


環境分析・測定について

Environmental analysis

私たちは、最新技術を積極的に導入し、幅広い分野への対応力を基に、地域に密着した環境分析測定を実施しております。

長年に渡り培ってきた豊富な経験と確かな技術を生かし、さまざまなご要望に優秀なスタッフが対応させていただきますので、安心して私たちにお任せください。



詳しくは、裏面をご覧ください。



株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室

環境分析測定について

1. 関係法令

環境基本法・・・・・・・・・・大気環境基準、水質環境基準、排水基準等
ダイオキシン類対策特措法・・・・・・・・ダイオキシン類に特化した対策規制法
県条例、指針・・・・・・・・・・排水基準上乘せ等
自治体との協定・・・・・・・・・・個別に協定

法等の規制に基づいて、基準値、許容限度と比較し、超過していない事を確認（順守義務）する又は長期継続調査の変動（環境評価）調査等、公共施設の排水の評価。一般企業では、市町村や県に報告義務があるための分析依頼又は、自社の処理工程の管理をするための分析がほとんどである。

2. 計量法の制度

登録した（認められた）機関（計量証明事業、特定計量証明事業）だけが、有害物等の濃度を証明する「濃度計量証明書」を発行することが出来る。これは、法的に根拠のある書類（公式文書）としての取り扱いが出来る。

3. 全国の登録機関数

濃度計量証明登録機関数は、約 1700 事業所（民間は約 80%、内東北圏約 120 社）
特定濃度計量証明登録機関数は、
ピーク時 160（H18 年頃）⇒ 93 事業所（民間は約 80%、内東北圏約 9 社）
制度開始から 13 年が経過し装置更新時期になっており、「更新しない」、「1 事業所に集中させて効率化」を図るなどによる廃止が多いと推察している。

主要な計測装置

Cd,Pb,B 等の有害金属・・・・・・・・ICP 発光分光分析計、ICP 質量分析計
Hg,As,Se 等の有害金属・・・・・・・・還元気化原子吸光計、水素化(合)物発生原子吸光計
トリクロロエチレン等・・・・・・・・パージ&トラップーガスクロマトグラフ質量分析計
農薬類,PCB,R-Hg 等・・・・・・・・GC, 高速液体クロマトグラフ,LC-MS/MS
ふっ素,シアン・・・・・・・・自動蒸留ーフローインジェクション
ダイオキシン類・・・・・・・・キャピラリー GCー高分解能質量分析計
pH,EC・・・・・・・・pH 計,EC 計
BOD,COD・・・・・・・・自動 BOD 計,自動 COD 計
フェノール類,陰イオン界面活性剤・・・・・・・・UV 分光光度計
浮遊物質,ノルマルヘキサン抽出物質・・・・・・・・化学天秤

青い空、緑の大地、明日の夢を創造る。

株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室

青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 7 6

TEL: 0178-28-9424

FAX: 0178-28-8654

<http://www.sankouken-chemical-labo.jp>